

衛生管理（感染症）問題

1 次の感染症のうち、消化器系感染症に該当するものはどれか。

- ① 水痘 ② 麻しん ③ ペスト ④ 急性灰白髄炎(ポリオ)

2 次の感染症のうち、血液を介して感染するものはどれか。

- ① B型肝炎 ② 細菌性赤痢 ③ コレラ ④ 腸チフス

3 感染症法上の三類感染症に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 診断した医師は、直ちに届け出なければならない。 ③ 感染力や罹患した場合の重篤性等から極めて危険性が高い。
② 無症状病原体保有者にも規制が及ぶことがある。 ④ 特定の職業への就業によって集団発生を起こすことがある。

4 次の感染症のうち、細菌を病原体とするものはどれか

- ① 重症急性呼吸器症候群（SARS） ③ アニサキス症
② 後天性免疫不全症候群（エイズ） ④ 百日せき

5 病原体と感染症に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- ① 細菌……コレラ ② ウイルス……風しん ③ 原虫……マラリア ④ クラミジア……腸チフス

6 次の感染症のうち、感染症法による就業制限の対象とならないものはどれか。

- ① 結核 ② ジフテリア ③ C型肝炎 ④ エボラ出血熱

7 次の感染症のうち、美容師が罹患した場合、感染症法に基づき美容の業務に従事できなくなるものはどれか。

- ① B型肝炎 ② 後天性免疫不全症候群（エイズ） ③ 結核 ④ 梅毒

8 感染症法の三類感染症に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 病気にかかった場合の危険性が極めて高い。 ③ 医師は、診断後に届け出る義務はない。
② 特定の職業への就業が制限される。 ④ 入院勧告がなされる。

9 感染症法において、美容師が感染した場合、就業制限の対象となる感染症はどれか。

- ① 結核 ② 麻しん ③ 梅毒 ④ A型肝炎

10 感染症と病原体に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- ① 百日せき ……ウイルス ② つつが虫病……リケッチア ③ 破傷風……細菌 ④ マラリア ……原虫

11 微生物に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか

- ① ウイルスは細菌よりも大きい ③ 発しんチフスリケッチアの大きさは、結核菌より小さい
② カビのなかには、人間に有益にはたらくものがある。 ④ ウイルスの形は、球形、円筒形などいろいろある。

12 細菌の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 細菌には鞭毛をもつものがある。 ③ 細菌の成分の80%は水分である。
② 細菌の芽胞は、熱や乾燥に対して抵抗力が強い。 ④ 細菌は、DNA又はRNAのいずれか一種類だけをもっている。

13 ウイルスに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 基本構造は、核酸とそれを保護するタンパク質である。 ③ 生きた細胞が無くても発育、増殖できる。
② DNAかRNAのいずれか1種類の核酸をもっている。 ④ 生活環境に適応し、しばしば変異をおこす

14 芽胞に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 細菌にとって、環境が成育に不適當な状態になると細胞内にできる。 ③ 結核菌は芽胞を作る。
② 熱や乾燥に対して抵抗が強い。 ④ 休眠の状態になっている。

15 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 大きさはウイルスより大きい。 ③ 成分は80%がタンパク質である。
② 球菌、桿菌（かんきん）、らせん菌に大別される。 ④ 増殖は菌体の2分裂によって行われる。

16 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 菌体の周囲に鞭毛（べんもう）を持ち、これを動かして運動するものがある。
- ② DNAまたはRNAの、いずれかのみを持っているものがある。
- ③ 細菌の中には、100℃の加熱に耐えるものがある。
- ④ 細菌は、DNAとRNAの両方をもっている。

17 次の細菌うち、酸素があると発育できないものはどれか

- ① 大腸菌
- ② 結核菌
- ③ 百日せき菌
- ④ 破傷風菌

18 芽胞に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① ウイルスは芽胞を作る。
- ② 芽胞は熱や乾燥に強い。
- ③ 結核菌は芽胞を作る。
- ④ 細菌は芽胞を作ると栄養型になる。

19 ウイルスに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 増殖は2分裂で行われる。
- ② DNAとRNAの両方の核酸をもっている。
- ③ 生きた細胞内でのみ増殖する。
- ④ 変異を起こすことはない。

20 細菌の増殖に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 細菌は、生きた細胞の中だけで増殖する。
- ② 細菌の種類によっては、低温や高温でよく発育するものがある。
- ③ 多くの病原菌の発育温度は、15～45℃である。
- ④ 細菌の増殖には、十分な水分が必要である。

21 微生物の増殖に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 細菌の増殖には、酸素が不可欠である。
- ② 細菌の増殖に紫外線は、有害である。
- ③ ウイルスの増殖は、2分裂で行われる。
- ④ ウイルスの増殖には、有機物の栄養源が不可欠である。

22 細菌に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- ① 細菌の固形成分のおよそ半分はタンパク質である。
- ② すべての細菌の最適pHは酸性である。
- ③ 細菌は、生きた細胞の中でのみ増殖する。
- ④ 細菌の増殖には水分を必要としない。

23 細菌に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 紫外線は、細菌の発育に有害である。
- ② 細菌の芽胞は、熱や乾燥に対して抵抗力が強い。
- ③ 細菌の成分であるタンパク質は、加熱により凝固する。
- ④ 多くの細菌の発育に最適なpHは、酸性である。

24 微生物の増殖に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- ① 酸素があると増殖できない細菌がいる。
- ② 10℃以下の温度でも増殖する細菌がいる。
- ③ ウイルスの増殖には生きた細胞が不可欠である。
- ④ ウイルスの増殖は2分裂で行われる。

解答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
	④	①	③	④	④	③	③	②	①	①	①	④	③	③	③	②	④	②	③	①	②	①	④	④